

今年、横浜市立元街小学校は創立150年を迎えました。私共の事業団にも現在まで多くの同窓メンバーが入団し、学び次の人生のステージで活躍されています。横浜市民ミュージカルでは舞台の美寸大の稽古が必要な時期になりますと学校の体育館をお借り頂くなどのご協力を得ています。元街小の今年の記念周年事業に私の書いた「赤い靴」と「青い目の人形」の絵本を劇団まっかなホントの皆さんが音楽劇に仕上げた作品が選ばれ、全校生徒に観て頂いたのです。下級生は「赤い靴」、上級生は「青い目の人形」を観賞し、生徒たちはテーマの童謡をしっかりと覚えて、お礼に歌ってくれました。その後、生徒が書いた直筆のアンケートを読ませて頂きましたが、どの子も今回の音楽劇から学んだこと、感じたこと、現在の世界情勢に思いを寄せ世界平和の大切さを考えたことなどを素直にしっかりとした文章と文字で綴っていました。二つの絵本を書いてから久しいのですが、その日の時間を現在の小学生の皆さんと共有できてほんとうに嬉しい限りです。

それから、当日 校長先生が校長室にご案内下さったのですが、横にかなり長い額に入った古い写真が飾ってありました。中村川に沿った家並み、遠くに神奈川県庁などが写っていました。その川沿いの写真の中央辺りに私の生まれた家がありました！ 当時のままに材木・竹材が立てかけてあります。その風景が今回の訪問ではっきりと確認できました。私が赤い靴通信で子供の頃のことを書いていますが、ここから通った日々のことの思い出ばかりです。

今年私の母校Y校が創立141年になり、近隣の緑が丘高校は100年になるなど、続々と皆さまの母校も歴史の年を迎えられていることでしょう。

さて、私の生家は関東大震災で跡形もなくなり再建し、私の生まれた後も再び横浜大空襲で焼けてしまいました。また、元の間取で屋根だけはトタンで建て替えられました。私が6歳のころ、母方の祖母の姉妹でイギリス人と結婚しハワイで事業をしていた人がいました。1月と八月に日本に来て私の生家に泊ったそうです。1月に日本に帰った時に私が生まれました。母が彼等に名付けを頼んだとのこと、お正月だから「春」と付けてくれたとのです。父が区役所に届けにいくと「松永春、確かにいい漢字が並んで居るが、日本では春という字は女の子の子の名前だ。男の子には相応しくない」といわれ、当時の中区長さんがもう一文字「吉・よし」のいい漢字を下に付けてください、父は無事に届出を済ませたそうです。

さて11月12日(日)の「ハローよこはま」は中区の大切なイベントです。元は根岸の広い森林公園内で催されていましたが、やがてスタジアムのある横浜公園で、そして日本大通りで行われるようになりました。昨年・今年と「象の鼻パーク」になりました。毎年、結構人が集まりますが、比較的釣合いのとれた広さと好天で昨年は大成功でした。ところが今年の11月12日は前日から霧雨・小雨が降っていました。朝、家を出た時は、中止も有かとの思いがよぎりましたが主催者から何の連絡も無いので現地向かいました。濡れた舞台では他校のダンスチームが傘を使ってリハーサルをしていました。私のそばに今日始めて出演することもの両親が集まってきました。するとあるお母さんがスマホを見ながら、「あと10分で雨は止みます」と言うのです。それを機にお母さん方は「さっきも達が「今日は団長さんが来るから雨は止むよ。何しろ晴れ男だから」と言われ、はっとしました。確かに



「ハローよこはま 2023」イベント風景
出演：赤い靴ジュニアコーラス
象の鼻パーク特設ステージ
撮影：長崎さんの動画より



「元街小学校 150周年事業」 絵本『赤い靴』・
『青い目の人形』の音楽劇風景
出演：まっかなホント



写真中央の中村川添いにあった団長の生家の材木商・
中区松影町2丁目 写真：大正2年撮影 元街小学校長室蔵

今後のスケジュール

★12/24(日)・25日(月)
「クリスマスキャロル」(各回・20分)
場所：ヨコハマグランドインター
コンチネンタルホテル 1F アトリウム
時間：各日①15:30～ ②17:00～
出演：赤い靴ジュニアコーラス 赤隊
料金：観覧無料

★2023年12月31日(土) 大晦日
よこはまメルヘン「童謡を歌い継ごう」
場所：山下公園内
「赤い靴はいてた女の子像」を囲んで
日にち：12月31日
時間：23:45～1月1日0:15
参加費：無料(自由参加)



★今年のよこはまメルヘンでは新年を迎える花火と横浜港のライトアートも一緒に楽しみ頂けます！

44年前、山下公園の「赤い靴はいてた女の子像」の除幕式の日は朝から嵐でしたが、セレモニーとアトラクションが始まる時刻にはぴたり雨風が止み天晴れになったのです。それ以来、赤い靴の野外イベントは天候に恵まれ続けてきたのです。ですから、いつも「雨だったらどうする」は禁句にしています。そして、長い年月の途中では、神通力が効かなくなりそうなることもありましたが、また取り戻して元気になってきました。ハロー当日、赤い靴ジュニアコーラスの本番スタート時間12時5分には雨が止んだのです。客席は満席になり、ジュニアコーラスの歌声もお顔も明るく好評の舞台になりました。また、司会者がいつも沢山の質問のマイクをこども達に向けたのですが、明確な素敵なお答えをしてくれて沢山の成長を感じ嬉しく思いました。

また、恒例の赤い靴ジュニアコーラス・ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテルの「クリスマスキャロル」は12月24日・25日の15時30分と17時頃の各20分間、各日2回の演奏を1階アトリウム(玄関正面の階段と前スペース)で行います。この行事はホテル創業2年目からスタートして、32年間続いていきます。ホテルのスタッフ全員が、ジュニアコーラスのクリスマスキャロルを楽しみに大事に当日お迎えしてくださいませ。現在、団員の皆さんは熱心なレッスンを重ねています。ぜひ、美しい楽しいクリスマス曲を大勢の方々にお聴き頂きたいと思っています。

さて、赤い靴・事業団の今年最後・来年の初めの時間帯でよこはまメルヘン「童謡を歌い継ごう」のイベントを31日23時45分～元日0時15分まで、山下公園の女の子像の周りで今年も童謡の小島和子先生の伴奏と横浜☆男声合唱団の皆さんの応援で行います。この行事は1980年から続いています。来年からは次世代の方にお願いしたいと思っています。私は来年1月に95歳になりますので、世代交代が出来て自由参加の側になってみたいと思うようになりました。唯、野外イベントで不特定の方々の集まりのため、来られた方々がっかりされたいよう続けてくださる方のお申し出を待っています。今年も、横浜市の「ヨルノヨ」光の大イベントが1月4日まであります。山下公園界隈も特別企画で美しく彩られます。この機会にご家族・お友達でお出かけください。清々しい新年を一緒に迎えましょう！

令和5年11月30日付(12月15日発行) 団長 松永 春